

事例とケースメソッドで学ぶ組織運営

～ミドルマネジャーのための実践・自治体経営～

時代の要請の変化に伴い、自治体も新たな課題に積極的に取り組むことや、既存の制度や組織運営の仕組みを再構築することが急務となっています。

この研修では、現場と経営の橋渡しをしながら、これからの経営を担っていくミドルマネジャー（係長級～課長補佐級）を主な対象として、事例紹介やケースメソッド演習（事例教材を基に疑似体験を伴うディスカッション型の演習）を通して、自治体の経営課題についての的確な分析力と改革視点、さらには解決するための実践力と柔軟な思考力を養います。

研修のポイント

- ◆ケースメソッド演習により、受講者間の意見交換や情報共有を行い、課題に多角的な視点からアプローチする能力を磨きます。また、ディスカッションの進行役（ケースリーダー）の役割から、組織のリーダーに必要なとされる能力について考えます。
- ◆自治体の幹部職員から、実際に課題解決に取り組んだ事例をご紹介します。
- ◆全日程にわたって、早稲田大学政治経済学術院教授で、総務省人材育成等専門家でもある稲継 裕昭氏にご指導いただけます。

※「ケースメソッド演習」の進め方について

- 基本的には、①個人研究：個人で事例の論点整理と解決策の検討 ②グループ討議：少人数による討議で個人の考えを熟考 ③全体討議：ケースリーダーのもと受講者全員で討議 の順に進めます。また、演習では、希望者にケースリーダーを体験いただく時間を設けます。

開催要領

日 程	平成28年8月29日(月)～9月2日(金) (5日間)
場 所	全国市町村国際文化研修所 JR京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩約3分
対 象	ミドルマネジャー(係長級～課長補佐級)又はケースメソッド演習に興味のある市町村等の職員(主に係長級～課長補佐級職員を対象とします) 5日間全日程をご受講いただける方を対象とします。途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。
募集人数	20人 募集人数を大幅に超えた場合は、申込期限後に抽選等をさせていただきますので、予めご了承下さい。 なお、受講者の決定については、他の研修、セミナーの申込み・受講の有無にかかわらず、本研修単独で行います。
宿 泊	研修所宿泊棟(宿泊型研修) ※外泊はできません。
経 費	21,000円(概算) 上記金額は、研修、宿泊、食事(朝食4回、昼食4回、夕食4回)、資料等にかかる費用です。 なお、事前準備・事前学習にかかる費用は含まれておりません。
申込期限	平成28年7月19日(火)まで
申込方法	JIAMホームページ内「Web申込み」からお申し込みください。 「Web申込み」が難しい場合は、FAXでも受け付けています。 ※受講申込書はJIAMホームページの書類様式集(http://www.jiam.jp/doc/)にも掲載しております。
受講決定	受講の可否については、開講日の約1か月前までに通知をお送りします。 経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。
事前課題	研修受講にあたって、事前課題に取り組んでいただく予定です。詳細は受講決定通知書送付時にお知らせします。 受講決定通知書とともに課題図書(購入費用は研修経費に含む。)をお送りしますので、一読のうえ当日お持ちください。 また、ケースメソッドの事例教材(ケース)を事前に熟読していただけます。
そ の 他	受講決定後のキャンセルにつきましては、受講決定通知書とともに送付する課題図書の経費(実費)を申し受けます。

問い合わせ先

公益財団法人 全国市町村研修財団

全国市町村国際文化研修所(JIAM) 教務部

〒520-0106 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号

TEL 077-578-5932

FAX 077-578-5906

[e-mail] kenshu@jiam.jp

[ホームページ] <http://www.jiam.jp>

- 最寄り駅は、JR湖西線唐崎駅です。
- JR京都駅から唐崎駅までの所要時間は、約15分です。
- JR唐崎駅から研修所までは、徒歩約3分です。



研修所までの交通のご案内



【研修の内容及び日程】

8/29
(月曜日)

14:00～15:30 入寮受付
16:00～17:00 開講・オリエンテーション
17:30～ 交流会 夕食を兼ねて、ともに学ぶ受講者同士の親睦(情報交換・交流)を深めます。

8/30
(火曜日)

9:25～10:55 **【講義】総論～演習導入講義 自治体経営力 一分権時代の自治体職員～**
早稲田大学政治経済学術院教授 稲継 裕昭 氏
変革の時代に求められている自治体職員の姿や、必要とされる経営力についてお話しいたします。また、ケースメソッド演習についても解説いたします。

11:10～15:55 **【演習】ケースメソッドI・II「高村課長のケース(新規採用職員の育成)」**
(12:00～13:00昼食休憩) **【演習】ケースメソッドIII 「メンタルダウンは職場で防げるか？」**
グループ討議の後に全体討議を行い、議論を深化、発展させます。

16:10～17:00 **【講義】ケースリーダーの役割** 早稲田大学政治経済学術院教授 稲継 裕昭 氏
ケースリーダーには、参加者の意見を引き出し、討議を活発化させたり、方向性を示すという役割があります。ケースリーダーの役割から、組織のリーダーに必要なとされる能力についても解説いたします。

課外 **【課外学習】ケースの個人研究**

8/31
(水曜日)

9:25～12:00 **【事例紹介】営業する自治体 ～行政手法の革新～** 福井県総合政策部長 山田 賢一 氏
コーディネーター 稲継 裕昭 氏
福井県では、「ふくいブランド」として、恐竜をはじめ、食や歴史など様々な魅力を発信されています。そんな中で山田氏は、従来の行政手法とは一線を画する「行政ビジネス」に取り組んで来られました。観光資源である恐竜を活かした民間企業とのコラボレーションのお話などから、今後の官民融合の可能性についてお話しいたします。

13:00～17:00 **【演習】ケースメソッドIV 「それでも保護するか？」**
【演習】ケースメソッドV 「どうして私が外されたのですか?!」
【演習】ケースメソッドVI 「NPO団体と連携していくには」
グループ討議の後に全体討議を行い、議論を深化、発展させます。

課外 **【課外学習】ケースの個人研究**

9/1
(水曜日)

9:25～12:00 **【事例紹介】公共施設更新問題への挑戦 一秦野市の取組みと日本のハコモノ事情から～**
秦野市政策部公共施設マネジメント課長兼課長代理 志村 高史 氏
コーディネーター 稲継 裕昭 氏
秦野市では、全国に先駆けて公共施設の更新問題に気付き、平成21年度に市内の公共施設を横断的に比較・分析した「秦野市公共施設白書」を公表されました。当初からこの事業に携わられている志村氏から、方針を明確にし、課題を先送りしないためのポイントについてお話しいたします。

13:00～14:10 **【演習】ケースメソッドVII 「道路管理者の苦悩～市民の安全を守るために～」**
グループ討議の後に全体討議を行い、議論を深化、発展させます。

14:25～17:00 **【事例紹介】海外戦略への挑戦 ～実績へのこだわり～**
高山市ブランド・海外戦略部長 田中 明 氏
コーディネーター 稲継 裕昭 氏
高山市では、平成24年2月に海外戦略ビジョンを策定し、国際観光の推進、地場産品の海外販路開拓、多様な国・地域・都市との交流を実施してこられました。ビジョン実現にむけて、市民や職員の気持ちを大切にしながら、既存の取り組みのグレードアップを推進してこられた田中氏から、産業振興を考える視点についてお話しいたします。

9/2
(金曜日)

9:25～10:35 **【演習】ケースメソッドVIII 「女性職員の管理職登用」**
グループ討議の後に全体討議を行い、議論を深化、発展させます。

10:50～12:00 **【講義】講評・総括講義** 早稲田大学政治経済学術院教授 稲継 裕昭 氏
これまでの授業で学んだことを整理します。

12:00～12:30 **ふりかえり、研修アンケート記入、閉講 (閉講後、昼食)**

◎研修内容については、都合により変更になることがありますので、予めご了承ください。
なお、研修についての最新情報は、JIAM ホームページをご覧ください。
◎受講者による講義中の録音・写真撮影は、固くお断りしております。
◎当研修所では、宿泊室を全室禁煙としております。喫煙は所定の喫煙場所をお願いいたします。